

# 平成14年度実施事業 詳細評価シート

担当部課	生涯学習部社会教育課	直通電話	72-3173	事業コード	406010102	課内	21	作成日	平成15年8月12日
	担当者		重田 康男	担当課長			児玉 利英	担当部長	樋口 幸廣

## 1 事業のアウトライン

1) 事業名	市民文化祭補助事業	開始年度	S37	終了年度	未定
		最近の事業内容見直し年度	H14		
2) 総合開発計画での事業体系	施策コード	大項目 / 小項目 / 細項目			
	4060101	芸術、文化の振興/芸術・文化活動の充実/芸術・文化団体の育成			
	4060102	芸術、文化の振興/芸術・文化活動の充実/芸術・文化に接する機会と発表機会の拡充			
3) 個別計画での位置付け	石狩市教育プラン 市民の創造をはぐくむ、特色ある石狩文化を創造します(第3篇 基本計画 6)				

## 2 事業の内容

1) 事業の目的 何のために	市民の文化・芸術活動の意識啓発を図るとともに、文化活動の発表の場・鑑賞の場を提供し、地域に根ざした創造的芸術文化活動の推進に努める。
2) 目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	文化祭の参加を通して、市民の中での芸術文化活動の裾野を広げ、サークル活動が活発になるように
3) 事業の方法 どんな手段を講じるのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化協会、子ども会、青年会議所、教育委員会などで実行委員会を結成している。</li> <li>・事業期間は、原則として9月～11月としている。</li> <li>・事業は各ジャンル別に開催している。</li> <li>・主なジャンルは、合唱、琴・大正琴、小中学生の吹奏楽、ロックライブ、詩吟、陶芸展などで、どこにも属さない団体・個人は一般公募部門に参加している。(広報等で周知)</li> </ul>
4) 14年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	従来の実行委員会が呼びかけて市民が参加する方法から、市民が自ら企画・運営するジャンル別取り組みに重点をおいた。
5) 事業の背景・社会状況・他の類似事業など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の芸術文化活動の発表の場として昭和37年町民文化祭が始まった。昭和49年に文化協会が設立され、従来、教育委員会主体の文化祭が文化協会も参加する町民文化祭となった。</li> <li>・形態はいろいろあるが、道内すべての市で文化祭を開催している。</li> </ul>
6) 事業の立案や実施などへの市民参加	文化協会、子ども会など参加する実行委員会により運営。ジャンル別取り組みは、市民で構成する実行委員会が企画・運営している。
7) 評価中間公表への市民意見	なし

## 3 事業に投入した行政資源

項目	H12	H13	H14	H15 予算	H14 事業費の主な内訳	金額(千円)	
1) 直接事業費(千円)	1,000	1,000	1,000	1,000	補助金	1,000	
2) その他の間接経費(千円)							
3) 従事正職員の人件費(千円)	6,655	5,886	5,023				
総事業費(1～3の合計;千円)	7,655	6,886	6,023			H14 主な特定財源の内訳	金額(千円)
総事業費中の一般財源(千円)	8,395	7,632	6,023				
市民一人当たり一般財源使用額(円)	152	137	108				
事務に従事した正職員のべ人数	0.81人	0.71人	0.61人				

## 4 事業活動の結果

事業活動の結果を示す指標	H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法	
ジャンル別開催数(部門)	目標値	未設定	未設定	未設定	12	数値は、ジャンル別開催実績。目標値は、実績をもとに設定。
	実績値	4	4	9		
	達成率					
文化祭入場者数(人)	目標値	未設定	未設定	未設定	4,500	数値は、文化祭入場者数実績。目標値は、実績をもとに設定。
	実績値	5,071	4,010	4,160		
	達成率					
	目標値				/	
	実績値					
	達成率					

## 5 事業の成果

事業名: 市民文化祭補助事業

事業の成果を示す指標		H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法	確認方法
参加団体数(団体)	目標値	未設定	未設定	未設定	115	文化祭に参加した団体数。目標は、実績を踏まえた期待値。	申込書など
	実績値	110	100	112	目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					
参加者数(人)	目標値	未設定	未設定	未設定	950	文化祭に参加(舞台,展示など)した人数。目標は、実績を踏まえた期待値。	申込書など
	実績値	915	803	938	目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					
	目標値						
	実績値				目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					

## 6 事業の観点別評価

1) 事業活動の状況	[課長評価]	極めて良好	概ね良好	一部問題あり	大きな問題あり
[評価ポイント] 活動結果や活動効率、事業改善等の効果はどうだったか	個人・サークルの芸術文化活動の発表の場として活用されている。また、積極的にジャンル別の開催に参加するサークルがふえている。				
2) 有効性・必要性	[課長評価]	有効かつ必要	有効性に疑問あり	必要性に疑問あり	ともに疑問あり
[評価ポイント] その事業は事業目的の達成に効果があるか、また、市民(対象者)に必要とされているか	日頃の芸術文化活動の成果発表の場として、また、市民の鑑賞の場として活用されている。このような場を開放することにより、活動が活発化に寄与する。				
3) 市関与の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] その事業に市が関与する必要があるか、市がどこまで関与するのが適当か	広く市民の芸術文化活動を推進するため、活動の支援方法として発表の場や鑑賞の場の提供は必要である。				
4) 事業内容の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] 目指す成果を挙げるためには今の事業内容が適当か、受益と負担の関係に不公平はないか	芸術文化活動は、発表の場や鑑賞の場を提供することで活動の充実・推進が図られるものである。また、ジャンル別の取り組みにより、サークル活動が活性化されている。				

## 7 平成14年度事業の総合評価

[評点の意味] A: 極めて良好 B: 良好 C: 可も不可もない D: 問題がある E: 大きな問題がある	[課長評価]	C	[最終評価]	C (前年度)
	芸術文化活動の発表の場や鑑賞の場の提供により、芸術文化活動が推進されている。		課長評価を了承する。	

## 8 今後の方向性・課題

担当課長評価	広く市民の芸術文化活動を推進するため、活動の支援として発表の場や鑑賞の場を提供していく。また、ジャンル別の取り組みを進め、サークルの充実・活性化を図る。
最終評価	課長評価を了承する。

## 9 平成16年度の方向性

* ; 担当課長 ; 最終評価	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持	*	
	縮小方向		
	統合 休・廃止		
上についての説明	ジャンル別の開催を増やすよう取り組む。		

**(付表)**  
**補助・負担金等事業内容整理表**

担当部課： 生涯学習部社会教育課

事業名： 市民文化祭補助事業

1 補助・負担相手方の概況

補助・負担金名称	石狩市民文化祭補助金
支出相手方(名称、代表者、構成員)	石狩市民文化祭実行委員会 会長 山口 哲則 実行委員会は、文化協会、子ども会、青年会議所、ライオンズクラブ、教育委員会からの選出で16名で構成されている。
活動(事業)目的	市民文化祭の開催

2 補助・負担相手方の財政状況等

(単位:千円)

		H12決算		H13決算		H14決算		H15予算	
		全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象
歳出決算 (予算)状況	需用費	643	643	678	678	508	508	440	440
	報償費	146	146	121	121	141	141	150	150
	役務費	192	192	149	149	163	163	200	200
	委託料			52	52	53	53	60	60
	借上料	119	119			85	85	50	50
	助成金					50	50	100	100
	歳出合計	1,100	1,100	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
歳入決算 (予算)状況	石狩市民文化祭補助金								
	補助金	1,100	市の補助負担金への依存度	1,000	市の補助負担金への依存度	1,000	市の補助負担金への依存度	1,000	市の補助負担金への依存度
	繰越金								
	利息								
	歳入合計	1,100		1,000		1,000		1,000	
補助・負担対象経費の内容	文化祭事業は、市の芸術・文化振興策の一環であることから本来市が行う事業であるため、事業費を全額市が負担している。								
補助・負担金額の算定方法	文化祭事業は、市の芸術・文化振興策の一環であることから本来市が行う事業であるため、事業費を全額市が負担している。								

3 補助・負担相手方の活動状況

活動結果を示す指標名	H12実績	H13実績	H14実績	H15目標
参加団体数	110	100	112	115
参加人数	915	803	1204	950
入場者数	5071	4010	4160	4500
平成14年度活動(事業)実績	9部門のジャンル別で開催。舞台部門59団体・個人(502名)、展示部門53団体・個人(702展)。述べ入場者は4,160名。			

4 特記事項

--